

本部支部第一回遊歩会報告

しながわ水族館と船の科学館

本 部 有 馬 絃 一

雲ひとつない晴天の四月二十三日第一回の遊歩会が十二名の参加者で実施されました。

しながわ水族館

品川駅に集合し、京急で大森海岸まで移動し徒歩数分で水族館、入館すると丁度イルカショーの時間で、俊敏なイルカの動きに感嘆しきり、そののち館内を一回りトンネル水槽も改修されており立派なもので、北海道の動物園がつとに好評のようだが近場にも見るものあり、その後皆さんバッグの中の弁当が気になるようで花より団子、隣接の庭園のベンチで昼食となった

水上バス

水族館よりは隅田川名物水上バスで移動、好天の中、水面をよぎる涼風に当たりつつ東京ベイエリアの光景に見入った、普段ビルの谷間にいると気が付かないが、海上より見るとその開発の素晴らしさを感じた

船の科学館

科学館の傍らには、初代南極観測船の宗谷・青函連絡船の羊蹄丸が係留されており、宗谷の小さいのには驚き良く南極まで行ったものだと思う。

館内を一時間くらいで案内していただいたが、千石船から飛鳥Ⅱまで、大和からイージス艦まで、ありとあらゆる模型があり、一日かけ廻っても良い程の内容があり若干心残りでした。

科学館よりは、ゆりかもめで新橋まで、ラッシュアワーになる前の時間での解散となりました。

参加者氏名（敬称略 写真左上から）

芝塚 茂・秋元為夫・高橋俊彦・遠藤尚志

有馬絃一・馬場泰則・鹿島 進・高梨良一

佐々木由美子・富田文夫・大石一郎

（撮影）宮本 聡

